

円山地区の誇り

荒川に育まれ 未来に翔く うらがまち 円山



円山地区の若手まちづくりグループ「円山CMB」は、今年から県内ではまだ作付けされていないリゾット専用米に着目し、東今泉町の水田で田植え・稲刈を行い、収穫祭を開いた。世代間の交流を一層深めることに努めている。



「歴史を学ぶ会」は歴史を楽しく学ぶ事で、郷土の特徴や魅力を発見し、愛郷心を育みながら次世代に繋げる活動を行っている。大河ドラマで注目の人物を研究して、講演会を催し、歴史通人間を増やすといった活動を展開している。



円山公民館には、戦後福井の文学界をリードした鳥取県出身の詩人、故則武三雄(1909～90)の「文学記念コーナー」がある。則武氏が亡くなる直前に書いた直筆の詩稿やペン、すずりなど貴重な品々約60点が並んでいる。則武氏は師事した三好達治に誘われ37歳で三国町へ移住。その後、宝永に移り詩人らの拠点となる「北荘文庫」を創設。47歳で円山に移り、地元の大東中の校歌を歌詞したり、福井を舞台にした詩集「紙の本」を作り、晩年まで過ごした。着物姿で筆とすずりを持ち歩き、「げたのおんちゃん」と親しまれていた。



前 円山公民館 館長
宇佐美 一朗さん

ふるさとの詩人「則武三雄」のビデオ制作を始め、地区史「円山地区の昔と今」などの編纂に関わる。また、円山地区の史跡や歴史に精通し、小学生向けに「ふるさと円山史跡案内」などの冊子も作成した。

円山公民館

住 所／福井市北今泉町7-12
電 話／0776-54-0048
交通機関／京福バス「円山公民館」バス下車

食—FOOD

歴史—HISTORY

文化—CULTURE